

広島県聴覚障害者センターだより

**H C C**

Hiroshima Chosho Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

メール：minami@hiro-chokaku.jp

ホームページ：http://hiro-chokaku.jp

**2020年1月号**

**No.31** 2020(令和2)年1月1日発行 (毎月1日発行)



## 新年の御挨拶



広島県聴覚障害者センター  
センター長 上土居 理絵

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様にご支援ご協力を頂き、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

広島県聴覚障害者センターが開設してから、4年目に入りました。

令和という新時代のもと、広島聴覚障害者協会の代表理事、センター長も代わりました。また「電話リレーサービス事業」も昨年4月から本格的に始まり軌道に乗りましたので、今年からは事業を拡大していきます。「手話通訳者養成事業」も時代の移り変わりに合わせ、申込方法を郵送・FAXだけではなく、メールでの受付もできるようになりました。

広島県聴覚障害者センターは、聴覚障害者に情報を提供するだけでなく、社会に聴覚障害というものを伝え、聴覚障害者への理解を深めてもらうこともセンターとしての役割の一つであり、大事なことです。

地域の高校や専門学校の生徒たち、地域の社協ボランティアの方々が、聴覚障害や手話について学び、地域に持ち帰り、活かしてもらいました。特別支援学校の生徒たちもセンター見学をして、手話通訳派遣の依頼のしかた、健聴者とのコミュニケーションのはかり方など、事前学習をして社会に出る準備をした後は、健常者のいる社会へ巣立っていきます。

また、社会で生きる聴覚障害者の悩みや困りごとに親身に傾聴し、聴覚障害者がまた明日から頑張ろう！と思えるような、気軽に寄れる心のよりどころになる場所でありたいと思います。そのためにも、電話リレーサービス事業や、手話通訳者派遣ネットワーク事業、字幕入り映像ライブラリー一等制作貸出事業、手話通訳者養成・研修事業も充実・発展させていかないとはいけません。このように、聴覚障害者と社会をつなぐ役割が広島県聴覚障害者センターにはあります。もっと社会へ情報を発信していく必要性を痛感しています。

皆様のお力になれるような、皆様に寄り添えるような、センターを目指します。